

テーマ
大学のおもしろいところを紹介しよう！
目標
学習レベル 3 ○ 大学のおもしろいところについて、日本語でクラスメートに紹介することができる。 ○ 分かりやすく、おもしろいスピーチのビデオを作ることができる。 ○ 自分のビデオにコメントを書いてもらうよう、メールで書くことができる。 ○ クラスメートのビデオを聞いて理解し、コメントを書くことができる。
コミュニケーション能力指標
【話題分野】自分と身近な人々 3-a 自分や身近な人の特徴について、口頭でまたは書いて紹介しあうことができる。 3-b 好きなことやもの・人について、その理由を含めて、口頭でまたは書いて紹介しあうことができる。 3-c 自分の経験について、語りあったり、書いて伝えることができる。
学習シナリオ
<場面状況> K 大学国際学部では第 1 外国語として日本語の授業を週に 4 回行っている。各クラス 3～8 名在籍しており、このクラスは、アジア、アフリカから来日した 6 名で構成されている。このクラスは聴解・会話クラスとして、毎回発音練習をし、なめらかに話せるように練習している。また日本の習慣の違いや自分の国の有名なものについて紹介するスピーチを練習として行っている。今回は日本にいる留学生や国にいる友人を対象に大学紹介ビデオをとることにした。
<活動の流れ> 第 1 回は、ビデオを作ることなど目標、評価のポイントについて説明した。次週までに大学のおもしろい場所を選んでもらった。 第 2 回は、ビデオの例を見せ、原稿の構成について説明し、学生たちは原稿を書いた。また原稿に用いた場所に関する単語をリスト化した。 第 3 回は、原稿を見て、一緒に原稿の日本語を見直した。次週までに原稿を読む練習をしてもらった。 第 4 回は、原稿を読んでもらい、発音やアクセントの指導を行った。残りの時間は、その場所に行って、ビデオをとってもらった。 第 5 回は、パソコン教室で、ビデオを編集した。 第 6 回は、作成したビデオについて鑑賞し、コメントを言い合った。3 週間後までにビデオを作り直すよう指示した。 第 7・8 回は、先生にコメントを書いてもらうようお願いするため、メールの書き方を練習した。 第 9 回は、送られたビデオを youtube にアップし、自分の母語の字幕をつけるように指示した。また youtube を見て、どんなコメントがつけられているのか観察し、自分たちも友だちのビデオにコメントした。

第10回は、このプロジェクトについて困難点やアピールポイントを発表してもらうため、その発表の準備をした。

第11回は、発表を行った。

第12回は、フィードバックを行った。

#### 総括的評価

- 大学のおもしろいところを紹介し、分かりやすいスピーチを書く。
- スピーチをすらすら読めるように、発音に注意しながらスピーチを読む練習をする。
- 見ている人が楽しめるようなビデオを作成する。
- 日本人や留学生にコメントしてもらい、そのコメントに返事を書く。
- クラスメートのビデオにコメントをする。

3×3+3

テーマ：大学のおもしろいところを紹介しよう！

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学のおもしろい場所を紹介するときに必要な語彙・表現がわかる。</li> <li>聞き手にわかりやすい原稿の構成を知る。</li> <li>聞きとりやすい発音を知る</li> <li>コメントを依頼する方法がわかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学のおもしろい場所が、自分の国と何が違うか理解する。</li> <li>日本語でコメントする方法を理解する。</li> <li>日本語での、コメントの返事の書き方を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手のことを考えて、親しみやすいコメントを書くことについて理解する。</li> </ul>
できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学のおもしろい場所を紹介するときに必要な語彙・表現を使って、原稿を書くことができる。</li> <li>わかりやすい構成で原稿を書くことができる。</li> <li>聞きとりやすい発音で話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本と違う点を考えて、ビデオの原稿を書くことができる。</li> <li>コメントをしてくれた人に対して、配慮のある返事ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手に配慮してコメントすることができる。</li> <li>編集ソフトを利用して、わかりやすいスピーチのビデオを作成することができる。</li> <li>youtube を利用して、字幕の付け方がわかる。</li> </ul>
つながる	<ul style="list-style-type: none"> <li>依頼するメールを書くことができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>クラスメートのビデオに日本語でコメントすることができる。</li> <li>自分のビデオのコメントに対して、日本語で返事を書くことができる。</li> </ul>
三連携	<p>連携1：大学について紹介するので、関心があり、動機が高い。</p> <p>連携2：ビデオを編集する。</p> <p>連携3：他の教員やチューターさんにビデオを見てもらおうように依頼する。</p>		

ループリック

テーマ：大学のおもしろいところを紹介しよう！

指示文：日本語で、大学のおもしろいところを紹介してください。

- 大学のおもしろいところについて、5分のビデオをとってください。
- 2人で協力して台本を作ってください。
- ビデオは、youtube で限定公開します。友だちのビデオを見て、コメントしてください。コメントをもらってください。

評価基準	目標以上に達成 (4点)	目標を達成 (3点)	目標達成まであと少し！ (2点)	目標達成まで努力が必要 (1点)
話し方	日本語をすらすら話し、おもしろく紹介している。	日本語を止まらないで話し、少し工夫して話している。	時々止まって、話しているけれど、理解できる。声が小さい。	よく止まって、日本語を覚えていない。声が小さくて何を言っているか分からない。
おもしろさ	大学のおもしろいところを紹介していて、新しい発見がある。	大学のおもしろいところを紹介している。	大学を紹介しているが、新しい発見がない。	大学を紹介しておらず、大学と関係がない。
わかりやすさ	聞いている人に分かるように、上手に説明している。	聞いている人に、分かりやすくしようとがんばっていた。	聞いていても、よくわからなかった。誰に話しているかよくわからない。	聞いていても、全然わからない。一人で話している。
ビデオの長さ	5分以上。	4分～5分。	3分。少ないです。	2分。もう少し話しましょう。
ビデオの工夫	いろいろ工夫して編集して、スピーチをとともわかりやすいものにしている。	少し編集して、スピーチをしている。	編集しているが、あまりスピーチの役に立っていない	編集していない。
日本語のコメント数	10人以上にコメントをもらった。	8人以上にコメントをもらった。	5人以上にコメントをもらった。	5人以下。

目標分解表

テーマ：大学のおもしろいところを紹介しよう！

個々のタスク	小目標	中目標	大目標
大学でよく使う語彙を知る	大学の場所について詳しく説明することができる	大学のおもしろい場所について、日本語で詳しく話すことができる	大学のおもしろい場所を紹介しよう
[形成的評価]語彙を QUIZLET でテストする			
大学の場所について話すスピーチの構成を読んで、理解する			
スピーチのスタイルについて理解する	スピーチのスタイルを考え、日本語で原稿を書くことができる		
[形成的評価] スピーチの原稿を提出して、チェックする			
発音やアクセントを理解して、上手に話すことができる。	聞き手を考えて、わかりやすいスピーチすることができる。		
聞き手のことを考え、どう読めばいいかパフォーマンス等を理解する。			
[形成的評価] スピーチを読ませて、発音をチェックする			
ビデオ編集ソフトを紹介する。	聞き手が楽しんでもらうビデオを撮ることができる。	わかりやすくおもしろいスピーチのビデオを撮ることができる	
ビデオの例を見せて、分かりやすいビデオとは何かを理解する			
[総括的評価] 発表会でビデオを見て、コメントを言う			
依頼文の書き方を理解する	コメントをお願いすることができる	自分のビデオにコメントを書いてもらう	
メールの書き方を理解する			
[形成的評価]コメントの依頼のメールを書く			
実際書いてあるコメントを読んで理解する	友人のビデオに対してコメントを書くことができる	クラスメートのビデオにコメントを書いたりもらったコメントに返事を書いたりする	
親しみのある書き方を理解する			
感謝するコメントを読んで、理解する	コメントに返事を書く		
[総括的評価] コメント欄を見る			